

水と地球環境を世界に語る

国連で世界水会議開催

大西熊本市長が出席

水サミットの成果などを報告



閉会レセプションで乾杯の挨拶をする大西熊本市長(24日午後、NYジャパン・ソサエティーで)

大西一史熊本市長が3月21、22の両日、国連本部で開催された「国連水会議2023」で「第6回国連水と災害に関する特別会合」とサイドイベントに出席して同市の昨年水サミットの成果と共に世界から高い評価を得ている市民・行政の連携・協働による地下水保全の取り組みを世界に向けてスピーチした。

熊本市は、市民の水道水の100%を地下水で賄っている日本一の地下水都市。清らかな豊富な地下水は、社会活動を営むうえでさまざまな用途に利用されており、人口約74万人を擁する都市で、水道水の全てを地下水で賄っているところはない。日本全国でも他に例がない。

同時に都市圏の拡大や産業経済の進展に伴い、地下水の減少による地下水位の低下や、硝酸性窒素などによる水質の悪化が見受けられるようになり、市民生活や水環境への影響が懸念されている。そのため、熊本市が熊本地域の市町村と協力し、さまざまな地下水保全対策を実施している実態なども報告した。

24日の最終日には水フオーラム主催のレセプションがジャパン・ソサエティーであり、大西市長が乾杯の唱和で登壇し、挨拶した。大西市長は「水問題の解決の道筋を世界と一緒に考えていかななくてはならない。気候変動や災害、民族紛争が続いている中で、熊本市が市政始まって以来初めて国連で世界に向けて取り組みを発信できた意義は大きい。ローカルのレベルで人々が水問題を意識し、方向性を導き出せば、困難な問題に対しても対処できる。熊本は地震などさまざまな災害も多く、それを乗り越えるためにも水はとても大切だ。水の問題を若い世代が担っていくためにも青少年育成のプログラムは大切で、地元高校生の今回の国連派遣も大きな意味があった。滞在中にWBC(ワールド・ベースボール・クラシック)があり、まさかアメリカのテレビ中継で(熊本出身の)村上の活躍を見ることが出来たが、水問題でも村上や大谷のような世界に通じる若者たちが出てくることを期待している」と話した。

対米進出企業のSDGs戦略手帳

27

国連は1993年3月22日に「世界水の日」を制定した。この30年間、気候変動や紛争で悪化する水の危機を懸念した国連総会は「水は人権」と位置づけ、46年振りに水会議を開催した。

日本からも上川陽子衆議院議員が日本政府代表・総理特使として参加したほか、大西一史熊本市長、東京大学、国連サステナビリティー高等研究所の教授陣(水の研究専門家)がNY入りした。日本が持つ水の開発技術が「安全な



「3月22日は「世界水の日」46年振りにNY国連本部で世界水会議。日本からも専門家や研究者らが参加。

水とトイレを世界中に」(SDG#6)目標に貢献できるとしてアピールし、安全な水トイレへの確保は人権保護にも繋がると強調し、レ(衛生施設)を使用できない人・約40億人、第三世界に「水やせつけん、手洗いや学校自宅にない人・約24億人」これらの現状は解決にほど遠く、各国が団結し協働アクションする新ロードマップが必要だとした。

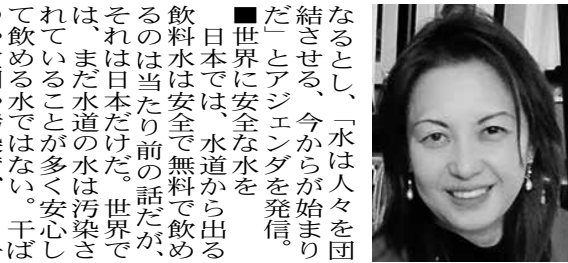
また個人の水意識も重要で、現状では2025年には53億人が水不足リスクに陥るとのデータを示し、個人でできる行動を呼び掛けた。例えば、シャワーの時間を短くする、蛇口をしっかりと閉める、 unnecessaryな服を洗わず今ある服を大切にすることもサステナブルな行動の一つなど。

■本会議の目的は、世界の水危機の認識を高めること、持続可能な2030アジェンダを軸に水の目標とターゲットのための国際行動基準を決定すること。

分科討議では、「過去10年(2018-2028)

の中間評価を査定し、水衛生の進捗にテコ入れする。「水は命、権利、豊かさ、健康の源として周知促進する」、「国際基準で水災害や干ばつ対策を行う」、「世界のボトル飲料水産業の現状と解決を探る」などにフォーカスした。

閉会では、食料水の需要増加、世界人口の増加と都市開発が進む中でいかに水源を守るかが今後の課題と



日本の伝統や四季折々の美を「ショップNY生活」から

週刊NY生活が運営するショッピングサイト「ショップNY生活」では、日本の伝統や「美」に関する商品をご紹介します。

KIMONO文珠庵

パーティーの主役はあなた

しなやかに美しく日本の美をまとう

「ショップNY生活」は、KIMONO文珠庵がお送りする上質な和の質感と華やかさを備えた着物ドレスの取り扱いを開始いたしました。
・同社のドレスは、どれも、新品の着物、帯、羽織の生地を使用して制作する一点ものです。

広島筆産業株式会社

化粧筆セット

経済産業大臣指定伝統工芸品「熊野筆」の中でも最高品質の同社の化粧筆は世界の著名なメイクアップアーティストから愛されています。

Anything

日本の伝統前掛け

江戸時代から続くワークウェア「前掛け」を100年以上前の織機を使用し伝統の技法で作る「本物」。ギフトとしても人気です。

取り扱いブランドや商品はこれからも増えていきます。ご期待ください!!

shopnyseikatsu.com